



# 南牧村における空き古民家を利用した交流拠点づくり ~なんもく村のヒト・モノ・コトつなぐ古民家「草木萌動(そうもくめばえいずる)」~

なんもく村のちょっとしたcafe 加藤 有希

4年間農家を巡る旅の末、南牧村の古民家へ移住し自然農園まほらまを営む五十嵐亮と、ちょっとしたcafeの加藤有希(旧姓岩間)の1ターン者が、村の方々、町の方々、東京の方々にご協力いただき立ち上げたhinataプロジェクト。大日向地区の空き家(古民家)を利用して村の発信拠点づくりを行うことを目的として、2015年4月よりトヨタ財団から2年間の助成を受けました。プロジェクトで借りた古民家は「草木萌動」と名づけ、まずは交流人口を増やすこと等、“つなぐ”きっかけ作りを行っています。

4月より始まった改修工事は、村内業者さんに多大なご協力をいただき、7月17日、1階に「なんもく村のちょっとしたcafe」をオープンすることができました。カフェでは南牧村の美味しい素材を味わっていたり、南牧村の魅力を伝えていきたいと思っています。ランチには、南牧村の旬のお野菜によって、内容が変わる2種類をご用意しています。



改修作業をイベントとして、村外の方々にもご協力いただいた様子



ご近所の方々に来ていただいたカフェプレオープン

つないでいきたい素材や田舎料理のアレンジの「傳ごはん」とパンやカレー等の「はいからごはん」です。

南牧村との出会いは、2009年3月の田舎で働き隊に参加をし、村にカタクリの群生地があることを知ったことからです。そこには魅力的な村の方々がいらっしゃり、「カタクリの一生」について学び、そのお話をモチーフに今では「カタクリクッキー」を作り販売しています。都市に販路をつなぎ、『南牧村に行ってみよう』と思っただけのきっかけとなれるように、これからしていきたいと考えています。また、お菓子工房やカフェ業務などから若い人の雇用を生み出していきたいです。若い人の雇用を生むことや、交流人口を増やし、より多くの方々に魅力を知っていただき、移住するきっかけのひとつとなればと思います。



黒滝山紅葉登山ハイキングのイベントの様子

今現在、県内より南牧村の山村暮らしや人に惚れ、週末お手伝いに来てくれるスタッフが間もなく移住しそうです。今後も楽しく、つないでいくことができればと思います。村の方々は、南牧村を良くしていこうと動く若い私たちを見て、ちょくちょくアドバイスに寄ってくださいます。そのあたたかさや元気が私たちに活力を与えてくれます。

2階は改修工事がまもなく終わり、自然農園まほらまが中心となって、村の美味しい切り干し芋など農業体験等ができる暮らしの場所づくりをしていきます。



自然農園まほらまのお野菜も販売しています

- 草木萌動(そうもくめばえいずる) 1階 なんもく村のちょっとしたcafe  
所在地：群馬県甘楽郡南牧村大日向甲1517  
営業時間：11時~18時(冬期16時30分ラストオーダー)  
定休日：火曜、第2土曜日  
連絡先：TEL:050-5587-2655 HP: <http://www.somei.onl>